

広報

SHOBARA the public information magazine

しょうばら

3

2021 / March
No.192

美しく輝く 里山共生都市

祝 第11回全国農業高校お米甲子園金賞受賞
庄原実業高校生物生産学科2年

全国で認められる“うまい！”庄原の米

祝 米コンテスト入賞



庄原産の米が各米コンテストで入賞し、2月19日、庄原市ブランド米推進協議会と受賞者の皆さんが、木山耕三市長に受賞を報告しました。また、広島県立庄原実業高校生物生産学科2年生が作った米も全国大会で金賞を受賞するなど、庄原産米の評価がさらに高まっています。(関連記事：21ページ)

- 2 市民のページ
- 3 こうすりゃ〜ええ農
／庄原が好き
- 4 令和3年度施政方針
- 9 市内小中学校タブレット端末導入
- 10 市内小中学校適正規模・配置
- 12 新型コロナウイルスワクチン接種
- 14 税のかわら版
- 16 障害者外出支援券の交付
／コミュニティ助成事業で地域づくり
- 17 いざなみカードの申し込み
／里山の駅庄原ふりイベント
／聖火リレーボランティアスタッフ募集
- 18 ほのぼのネット通信
- 19 健康広場
- 20 安心安全な毎日のために
／市政トピックス
- 21 カメラレポート
- 22 お知らせ

なごみま★ ジョット

宮口 紗奈ちゃん（戸郷町）
R2年5月4日生まれ



父母より：生まれてきてくれてありがとう！これからも元気で楽しい毎日を過ごそうね！

足利 駿くん（七塚町）
H30年12月10日生まれ



父母より：たくさん遊んで、元気に大きくなってね。

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真（データも可）に、名前（ふりがな）・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、行政管理課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール（koho@city.shobara.lg.jp）でも受け付けます。

がんばれ！ スポーツ少年団

●総領バレーボールスポーツ少年団

私たち総領バレーボールスポーツ少年団は、現在、部員13人（女子10人、男子3人）で活動しています。前回の掲載（平成29年）から3年が経ち人数も3人増えましたが、この春、6年生が3人卒団します。これからも「積極的にボールを取りに行こう、声を大きく出そう、チームワークを大切にしよう」を目標に、基礎練習を大切に頑張っていきます。



里山総領体育館で、毎週火曜日の18時30分から20時30分まで、土曜日の9時から11時30分まで練習しています。随時団員を募集していますので、興味のある方はいつでも見学に来てください。

【連絡先】
山根 啓荘 ☎0824-88-2314

まちづくりを進める市民活動登録団体 をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



国際ソロプチミスト庄原

活動 地域に根差した奉仕活動

私たち「国際ソロプチミスト庄原」は、1988年（昭和63年）4月に発足し、地域に根差した奉仕活動を行っています。

主な活動内容は国営備北丘陵公園で開催する春と秋のお茶席、庄原こどもミュージカルの支援などで、さらに女性と女兒の生活向上を目指して顕彰事業にも携わっています。

去年はコロナ禍で、お茶席などの活動行事が思うようにできませんでしたが、しかし、庄原赤十字病院へ車椅子を寄贈したり、庄原駅の改修に伴い待合室用のテレビを寄贈したりするなどの活動を行いました。

これからも時代に合う活動を心掛けて庄原市に貢献できればと思っています。

ソロプチミストとは

女性と女兒の生活向上のために活動する、130の国と地域からなる女性のボランティア団体です。

【問い合わせ】

事務局（庄原商工会議所内）☎0824-72-2121

市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治振興係（☎0824-73-1209）まで。

こうすりゃ〜ええ農 vol.48

Agricultural news

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員からお知らせします。

営農指導員の ワンポイントアドバイス 番外編

「東城きんさい市」へ
出荷してみませんか？

東城きんさい市とは

中国自動車道東城ICの南、「道の駅遊YOUさろん東城」に隣接する産直市で、東城町産にこだわった農産物や加工品・工芸品などを数多く販売しています。また、店内の一角にある実演販売施設「比婆」では、地元産品を使用した、大判焼きや人気のソフトクリームなどの販売も行っています。

平成7年に12人の出荷会員で開始した産直市でしたが、現在は会員数が150人を超え、年間約7万人が訪れます。
▼年中無休（年末年始除く）
▼営業時間 8時〜18時（12月〜3月は17時まで）

店舗外への幅広い販路があります

地産地消の取り組みとして、保育所や小・中学校の給食へ、地元産の食材を供給しています。都市部や町内の小売店、仲卸しなどにも納品しており、大量に生



問い合わせ
東城きんさい市運営協議会
☎08477・2・4840
東城支所産業建設室
☎08477・2・5008

出荷をするには

会員登録が必要です。ただし、東城町内の生産者に限られます。まずは、東城きんさい市運営協議会へご連絡ください。
▼入会金1万5千円（年会費不要）
▼年に2回程度、消費者との触れ合いを目的に、店頭での販売の補助をお願いします。

産された商品でも余すことなく出荷ができます。また、珍しい野菜を取り扱うレストランなどの納品もあり、多品目栽培に取り組んでみたい方への対応が可能です。店内商品には、全農広島共通のラベルを使用しているため、全農の産直市へも出荷が容易です。

庄原が好き



東城応援隊
隊長 村上 将都さん（写真右）
副隊長 池田 和泉さん（写真左）

東城応援隊

東城応援隊は、東城高校生徒の有志で組織するボランティア団体です。例年の主な活動は、東城町内の清掃、お祭りやイベントの観光ボランティアなどです。東城町最大のお祭り「お通り」では、グループごとに分担して町内各所に立ち、観光客への自作チラシ配布や、道案内・駐車場の案内をしています。

地域に貢献できて誇らしい

ボランティア活動をしていると、商店街の皆さんから感謝や励ましの言葉を掛けてもらえることがあります。とてもうれしい気持ちになります。また、観光客の皆さんに、自分の言葉でお祭りの案内や東城の魅力を伝えることができた時には「地域に貢献できている」

このコーナーでは、人と人とのつながりを大切にしながら、自発的なまちづくりに取り組む皆さんをシリーズで紹介します。

という誇らしい気持ちとやりがいを感じます。

地域の皆さんとのつながりを大切に

本年度はコロナ禍の影響で、例年通りの活動ができていませんが、商店街を少しでも元気づけたいと考え、「東城まちなみイルミネーション」を企画し、まちなみ保存振興会や商店街の皆さんの協力により、実現することができました。今後も、東城高校が主体となつて、地域の皆さんと共に、東城をより魅力的な町にできるような活動をしていきたいと思っています。

＼庄原が好き



きまぐれちゃんの投稿

きまぐれなるままに…。
たくさんの投稿に感謝！

SNSの投稿募集中
「＼庄原が好き」
で投稿！



▲投稿をチェック

問い合わせ

自治定住課定住推進係
☎0824・73・1257

令和3年度 施政方針

2月15日に開催された市議会
本会議で、木山耕三市長が令和
3年度の施政方針を述べました。
その一部を抜粋して紹介します。
(全文は市ホームページに掲載し
ています)

1.はじめに

平成17年3月の庄原市誕生から早16年の歳月が過ぎようとしております。この間、私は2期8年にわたり、市政のかじ取り役として、市民の皆さんの負託に応えるべく、「地域産業」暮らしの安心」にぎわいと活力」を政策の柱として「庄原いちばんづくり」を掲げ、地域の活性化にまい進してまいりました。



こうした中、おとしし12月、新型コロナウイルス感染症の発生が報告され、瞬く間に世界中に感染が拡大し、政治・経済、そして人々の生活に大きな混乱を生じさせました。我が国においても昨年1月、国内で初の感染者が確認されて以降、感染拡大が続き、3月には東京オリンピック・パラリンピックの延期が決定される事態となりました。4月には初の緊急事態宣言が発出され、行動自粛による経済活動の停滞、感染者の急増による医療体制の逼迫など、今なお、国民生活全般に深刻な影響を及ぼしております。

本市において、令和2年度は市制15周年、また中国四川省綿陽市との友好提携30周年を迎えるなど、節目となる記念の年でございました。しかし、こうした記念行事はもとより、さまざまな会議・会合や地域のイベント、芸術・文化活動など、市民の皆さんとの積極的な交流や、「まちづくり」における意見交換の機会について、その多くを中止・延期せざるを得ない1年でございました。

また、昨年7月には九州南部を中心とした大規模な豪雨災害が発生し、平成30年7月豪雨災害からの復興の途上である中、本市においても再び大きな被害を受けました。

こうした社会全体の閉塞感や、市民活動への制約が広がる中、売り上げが急減した事業者への経営継続や雇用維持への支援、また、負担感が増大した子

育て世帯に対する支援などをはじめ、国・県との連携、ならびに市独自の施策により、事業費総額約52億2千万円に上る新型コロナウイルス感染症に対する緊急経済対策を取りまとめ、実行致してまいりました。

現下の状況では、コロナ禍の早期の収束は困難であることが想定されることから、引き続き、市民や事業者の皆さんの安心・安全な暮らしの確保を第一に、非常事態であるコロナ禍と対峙してまいります。



新型コロナウイルス感染症への対応

2.市政運営の基本方針

まずは、本市における最上位の行政計画であります「第2期長期総合計画」に基づく施策の推進でございます。

平成28年度から10年間の計画である「第2期長期総合計画」は、新年度から折り返しの5カ年がスタート致します。前期期間の成果を踏まえ、5つの基本政策に基づく施策を展開し、本市の将来像「美しく輝く里山共生都市」の実現に向け、最重要課題である人口減少対策の取り組みを着実に進めてまいります。

次に、これまで培ってきた「庄原いちばんづくり」の理念を基盤とした、新たな着想による地域の活力の創出でございます。

市長就任以来、「地域産業」暮らしの安心」にぎわいと活力」を旗印に、



庄原市こども未来広場完成式並びに庄原ひだまり広場落成式の様子

「比婆牛」ブランドの復活、庄原米のブランドづくり、産科医療再開と体制の維持、庄原市こども未来広場の整備、「定住アクションプラン」の推進や「比婆いざなみ街道物語」の展開などにより、産業の振興や、暮らしの安心の提供、にぎわいの創出を図ってまいります。

この「庄原いちばんづくり」が描き出す、ふるさと庄原の将来像を市民の皆さんと共有し、「心のいちばん」を実感できる「まちづくり」を推し進めてまいります。

加えて、新型コロナウイルス感染症から市民の皆さんの健康と地域経済を守り抜く取り組みでございます。

本市では、これまで国・県、医療機関など関係各所と緊密な連携を保ち、感染拡大の防止に努めてまいりました。こうした中、昨日、新型コロナウイルスのワクチンが厚生労働省により正式承認され、医療従事者への先行接種の後、接種体制が整う4月以降、国が定めた優先順位によりワクチン接種が開始されます。本市においても、医師会や関係機関の協力をいただく中で、接種体制について周到な準備により、円滑なワクチン接種を実施致してまいります。

このほか、国の令和2年度第3次補正予算の活用や、地域の実情を踏まえた市独自の支援策により、喫緊の課題である感染症の拡大の防止と、事業継続・雇用維持への取り組みにより、さまざまな不安要因の払拭に努め、安心・

安全な市民生活と、活力ある地域経済の維持に向け、引き続き全力を傾注してまいります。

なお、コロナ対策など国・地方を通じて、今後、極めて厳しい財政状況が想定される中、本市の基本的な財政運営につきましましては、平成29年11月に策定した「第2期持続可能な財政運営プラン」に基づくものとしております。市民の皆さんのご理解をいただく中で、これまで取り組んでまいりました歳入確保と歳出抑制の取り組みを継続し、その効果を堅持することで安定的な行政サービスの提供に努めるとともに、社会経済情勢の変移に即応すべく、国・県の動向を注視し適切かつ迅速に対応致してまいります。

3.庄原いちばんづくりの主要事業

●「地域産業」のいちばん

▼新たな可能性で切り開く、稼ぐ地域産業の構築

本市の地域資源を活用した新たな機軸として、酪農・乳業および観光牧場を展開する「総合型観光農場」の調査・研究を進めるとともに、市内への酪農団地の誘致を検討してまいります。

また、「22世紀の庄原の森林づくりビジョン」を具現化し、庄原材を原材料とした製品開発や、庄原材の安定供給と加工体制確立のため、「庄原材活用研究会」の活動と並行しての調査・研究を行ってまいります。



森林体験交流施設に生まれ変わる旧古頃小学校

同じく、「ビジョン」に掲げる「みらいを担う人を育む林業」を実現するため、旧古頃小学校を改修し整備した森林体験交流施設では、森林体験活動を通じて森林の持つ機能や効果を学ぶプログラムを提供し、森林に対する理解と関心を醸成するとともに、林業技術の習得につながる仕組みづくりを研究すること、地域林業の活性化の促進を図ってまいります。

▼食の宝庫 庄原の強みを活かしたブランディング

県内初の地理的表示保護制度（GI）登録を果たした「比婆牛」について、安定供給を図るための増頭支援や県内外へのPR活動、市内の「比婆牛」取り扱い店舗のPR活動などを支援すること

せ、都市計画区域におけるまちづくりの基本的な方針である「庄原市都市計画マスタープラン」の改定と、その高度化計画である「立地適正化計画」の策定に着手し、医療福祉、商業施設や公共交通などのさまざまな都市機能の在り方を踏まえて、区域の将来像を描いてまいります。

▼多様な地域資源を結び、輝かせる連携の構築

コロナ禍により、「3密」を回避するアウトドア施設の利用者ニーズの高まりなど、新たな観光スタイルが注目される中、キャンプ場などの屋外体験施設への誘客に効果的な活用策を調査・研究し、施設整備方針をとりまとめてまいります。

加えて、県東部に位置する2市2町の歴史遺産や農産物、観光資源などをつなぐ「東部連携新街道」を新たな広域連携の主軸として、「比婆いざなみ街道」との相乗効果を図りつつ、沿線地域の活性化を進めてまいりたいと考えております。

4. おわりに

さて、私は平成29年4月、市民の皆さんのご支持、ご支援を頂き、以来、庄原市長として2期目の歩みを刻んでまいりました。この間、さまざまな課題に対して真摯に向き合い、その解決に向けて市政運営を推進できましたことは、市民の皆さんならびに議員各位のご理解

で、一層のブランド力強化に力を注いでまいります。

また、こだわりの生産方法で全国的にも高い評価を得ている庄原産「ブランド米」について販売促進などの支援を継続し、さらなる知名度とブランド力を高め、農家所得の向上につなげてまいります。

▼新たな時代の潮流を取り込んだビジネスモデルの構築

「新しい生活様式」の実践にかじを切り始めた企業のニーズを的確に捉え、本市の地域資源を活用したワーケーション構築の調査や、県の施策と連携し、市内への新たなサテライトオフィスの誘致推進、また既存施設の改修による体験施設の整備に取り組み、関係人口を創出、拡大してまいります。

また、コロナ禍により影響を受けた市内経済の回復と市民生活への支援として実施しておりますキャッシュレス決済推進事業について、非接触型決済カード「いざなみカード」の利用促進を支援し、感染拡大防止に加え、「新しい生活様式」の展開と地域内経済循環の確立を図ってまいります。

●「暮らしの安心」のいちばん

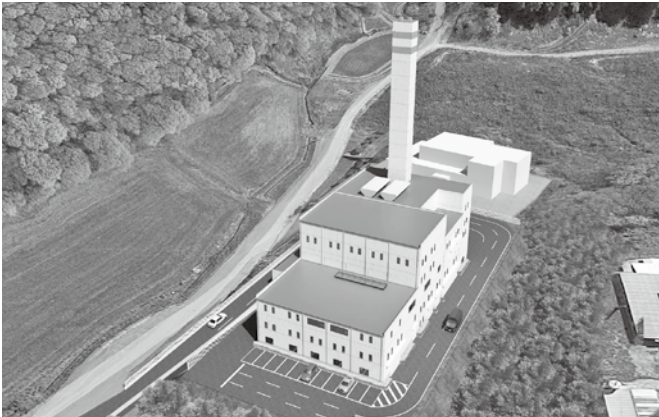
▼安心を実感できる子育て環境の整備
庄原赤十字病院における周産期医療の安定的な運営を維持するため、引き続き支援を行います。

さらに、市内全域への病後児保育施設の設置に向け、新年度では東城保育

キャッシュレス決済カード「いざなみカード(な・み・か)」



新焼却施設 完成予想図



所に病後児支援室を整備するとともに、利用ニーズの増加が想定される小学校放課後児童クラブ実施施設について、整備方針をまとめ、計画的な施設整備に着手することで、多様化する就労形態に対応する子育て環境を充実してまいります。

▼安心・安全で快適に暮らせる生活基盤の確保

災害時などにおける、住民告知システムによる迅速かつ確実な情報発信を行うため、防災情報伝達制御システムならびにIP告知用サーバ機器を更新するとともに、避難場所や土砂災害警戒区域などの情報を網羅したハザードマップを更新することにより、円滑に避難情報を伝達し、早めの避難を促すことで、命を守る行動につなげてまいります。

また、環境性能が高く、避難所の非常用電源としても活用可能な電気自動車を用電車の更新に合わせて導入し、国の目指す低炭素社会の実現に沿った取り組みを進めます。

新焼却施設の整備では、来春の施設稼働を見据え、プラント建設工事を完成させ、適切なごみ処理対策を推進致します。

▼地域で活躍できる次代を担う人材育成
将来にわたる児童・生徒の学習環境の向上を図るため、小学校ならびに中学校施設の安全性の確保や、機能維持に向けた改修および長寿命化について、方針を決定してまいります。

設の整備・改修、産前産後を通じた切れ目のない支援体制の構築など、安心して子どもを産み、育てる環境の充実に力を注いでまいりました。

基幹産業の活性化では、かつてその名声を轟かせていた「比婆牛」ブランドの復活と、その確かな品質の裏付けにより、和牛としては中四国で初となる、地理的表示保護制度（GI）への登録が実現致しました。また、全国各地でのコンクールで好成績を残した「庄原ブランド米」の産地拡大などの支援により、農畜産物のブランド化を推し進め、「食の宝庫 庄原」のイメージ向上につなげてまいりました。

生活基盤を支える公共施設の整備事業では、庄原市民会館および庄原自治振興センター、庄原市斎場ならびに新焼却施設について、関係者の皆さんの声を丁寧にお聴きするなかで、利用者の利便性を確保した上で、公共施設マネジメントによる施設の集約化を勘案して、現在地での整備方針を決定し、各施設ともに計画的に整備を進めているところでございます。

また、教育環境の整備では、市内全ての小・中学校に冷房設備を整え、本市の次世代を担う児童・生徒たちが、安心して学校生活を送ることのできる環境を整えるとともに、学校の適正規模・適正配置の実施に当たっては、保護者や地域住民の皆さんの思いをお聴きし、子どもたちの教育環境の向上を最優先に考えてまいりました。

●「にぎわいと活力」のいちばん
▼人口ビジョンに基づく将来人口の確保と地域課題解決への挑戦

今年度改定致します「庄原市人口ビジョン」による将来人口の確保に向け、転入者に対する住宅取得や改修に係る定住促進奨励金の支給、空き家活用への支援などを行ってまいります。

▼にぎわいを生み出すさらなる魅力の創出

庄原市民会館および庄原自治振興センターの大規模改修について、新年度から本体改修工事に着手致します。

また、広島県が策定を致します「備北圏域都市計画マスタープラン」に併



大規模改修工事に着手する庄原市民会館

今後は、こうした本市の魅力を高める取り組みを継続することに加え、新型コロナウイルス感染症がもたらした社会の変容を見据えた、新たな施策も求められております。時代の変革期にある今、従来の社会の価値観を大きく転換させる政策である「脱炭素社会の構築」と「生活全般におけるデジタル化」について、その動向を注視し、これからの「まちづくり」において、的確な対応を進めていかなければなりません。

そうした、ポストコロナ時代における「新しい日常」に立脚した着想も取り入れつつ、令和3年度では、地域課題の解決と地域活力の創造を実現する主な道筋を、「第2期庄原いちばんづく



GI登録された比婆牛





「22世紀の庄原の森林づくりビジョン」が目指す姿

り」として、お示し致します。

まず、「22世紀の庄原の森林づくりビジョン」で目指す姿「儲かる循環型林業」の具現化でございします。

この「儲かる循環型林業」は、「環境に貢献する持続可能な林業」「経営が成り立つ自立した林業」「未来を担う人を育てる林業」の3つが相互に作用すること、達成されと考えております。それぞれの施策において、適切な森林整備や再造林による「経済林」の生産能力向上、庄原産材のブランド力向上および市場の開拓、ならびに森林体験交流施設の活用による人材育成など、森林・林業の魅力づくり事業に取り組み、22世紀を生きる次世代に対し、本市の素晴らしい森林資源を責任を持って

託するため、取り組みを進めてまいります。

続いて、本市が誇る、豊かで上質な食資源のさらなるブランド力の向上でございます。これまでの取り組みによって、「比婆牛」「庄原産ブランド米」に代表される、庄原産農畜産物が消費者に再認識され、各方面で高評価を得ております。今後におきましても、生産者に対する地道な支援を継続し、生産力の維持・向上を図りつつ、効果的な宣伝広告によるさらなる知名度向上、ならびに市内店舗による、産地ならではの味覚の提供を支援するなど、「庄原ブランド」のさらなる高みを目指す取り組みを推し進めてまいります。

コロナ禍は幅広い経済活動に大打撃を与えておりますが、深刻な状況の業種の一つとして、観光業がございします。本市は数多くの観光資源を有しておりますが、このたびのコロナ禍では多くの観光事業者が、大変な苦境に直面致しております。中でも、日本郵政株式会社から本市に譲渡の打診を受けている「かんぽの郷 庄原」は2度の休館を余儀なくされ、比婆道後帝釈国定公園内の観光拠点施設である「広島県立県民の森」および「休暇村吾妻山ロッジ」も、経営不振により営業を中止致しております。

一方で、コロナ禍以後の観光ニーズは、「密」を避けるため、従来型の観光スタイルからの変化が見てとれ、アウトドアレジャーなど自然と調和した観光

施設が脚光を浴びつつあります。こうしたポストコロナにおけるニーズを踏まえ、「広島県立県民の森」におきましては、本年4月から新たな管理体制がスタートを切る見込みであり、これらと県と緊密な連携・協議を重ねてまいります。また、「休暇村吾妻山ロッジ」におきましては、施設運営に魅力を感じている民間事業者もおられることから、県や関係機関との連携を図ってまいります。

「かんぽの郷 庄原」につきましては、現下のコロナ禍の状況から取得の可否について判断をお示しできておりませんが、昨年開催した市内公共的団体に対する説明会では取得を求める意見が多くを占め、また、各種団体からは市の取得についての要望書もいただいております。今後、情勢を見極めつつ、必要性を議論し、方向性をお示しいと考えております。なお、「鮎の里公園」につきましては、現在の指定管理者から、指定管理の取り消しの申し出がされており、今後の対応について協議致しているところでございます。

以上、私の市政運営に懸ける思いを述べてまいりました。

今後、コロナ禍の影響により、従来の手法による交流や広聴活動については、困難な状況が続くことも想定されます。そうした環境にあっても、対策や工夫を講じること、市民の皆さんとの対話を積み重ね、暮らしに寄り添った施策を展開することが大切であると認

識致しております。

新年度におきましても、市民の皆さんが「ふるさと」を誇りに感じ、夢と希望を絶やさず、暮らしを営むなかで「やっぱり、庄原がいちばんええよのう」と心から思える「まちづくり」に全身全霊を傾注致してまいりる所存であります。

議員各位、ならびに市民の皆さんのご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。私の施政方針と致します。



主体的で深い学びの創造に向けて ～1人1台タブレット端末の導入～

教育指導課指導係 ☎ 0824-73-1184

現在、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所でICT（情報通信技術）の活用が進んでいます。これからの変化の激しい社会に対応し活躍する子どもたちには、生活の中でICTを活用する機会がますます増えてきます。

また、学校教育では、「知識・技能」や「思考力」「表現力」などとともに学習の基盤となる力として、「コミュニケーション能力」「情報活用能力」の育成が求められています。

市は、市内全ての小中学校へ、インターネット環境と児童生徒1人1台のタブレット端末を整備しました。令和3年度から、タブレット端末などのICTの活用を通して、情報活用能力の育成を図り、より一層子どもたちの学ぶ意欲を高めながら、主体的で深い学びとなる授業を目指します。

タブレット端末の活用によって充実する学習

調べる

各教科の学習や活動でインターネットを利用し、記事や動画などのさまざまな情報を、自分から進んで収集・整理・分析することができます。



見る

タブレット端末のカメラ機能を活用することで、例えば、体育科の授業で運動の様子を撮影し、その画像や動画を見て、自分の動きを確認することができます。また、理科の授業では、観察・実験の様子を繰り返し再生するなどして、より細かな分析が可能になります。



まとめる・話し合う・発表する

タブレット端末は、鉛筆やノートとともに、よりよく学習するために活用します。作文やプレゼンテーション資料などを推敲することや、写真・音声・動画などを使った多様な資料・作品を制作することができます。また、作成した資料を使って、自分の考えやグループでまとめたことなどを分かりやすく友達に伝えることができます。



～歴史に幕を閉じる小学校～

①学校名 ②創立 ③児童数 ④学級数



①川北小学校
②明治 8 年
③ 18 人
④ 3 学級



①美古登小学校
②明治 8 年
③ 31 人
④ 4 学級



①八幡小学校
②昭和 53 年
③ 13 人
④ 3 学級



①口南小学校
②明治 8 年
③ 68 人
④ 6 学級



①口北小学校
②明治 8 年
③ 43 人
④ 5 学級

※各校とも特別支援学級数は含めていません。
(令和2年5月1日現在)

「統合が楽しみ」 事前交流授業

児童が、統合後の新しい環境にできるだけ早く慣れることができるように、学校間の交流授業やスクールバスの試乗を行ってきました。また、児童の意欲的な活動に結びつくよう、具体的な協議や検討も行っています。

●交流授業での感想 【児童】

▼分らないところは友達を教えてくれて、授業が楽しかった。
▼いろいろな話と話し合い、新しい考えが出てきた。



▶川北小児童のスクールバス試乗の様子

▼ボール遊びをして、楽しくなってきた。友達が5人できた。
▼やさしく迎え入れてくれたので、緊張がほぐれ、もっと勉強をしたくなった。
【保護者】
▼多くの子どもたちと学習することが、楽しい様子だった。
▼とても楽しい交流でよかった。子どもから話を聞いて安心した。
▼子どもと「国語の勉強が楽しくできてよかったね。お友達がたくさんいるから、大きな声で発表できるといいね」と話した。
▼前向きに交流ができていて、親としても少し安心した。

市内小中学校の 適正規模・配置について

教育総務課学校管理係 ☎0824・73・1186

本市が目指す望ましい 教育環境のために

全国的に児童生徒の減少による学校の小規模化が進む中、本市でも、学年の人数が0～5人程度の極小規模の学校があります。幼少期から固定化された少人数の学習集団のままで学習することによって、児童にどのような影響があるのか、新学習指導要領に示された内容や求められる力に対応できるのかなどが、大きな課題となっています。

これらの課題解決に向け、平成30年1月に策定した「庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画」に基づき、次代を担う子どもたちのために、より良い教育環境をつくるため、計画を進めています。

教育委員会の取り組み

「庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画」に基づき、これまで、本年4月に統合を計画している（第1グループ）対象校の保護者、地域

統合へ向けて

統合に合意をいただいた学校では、教育内容の充実に向け加配教員を配置し、児童の事前交流なども実施してきました。

また、統合に向けた通学手段の確保、校舎の一部改修、地域の実行委員会による閉校・開校に向けた記念事業などに対する一部支援も行っています。

閉校式について

長い歴史に幕を閉じることになった小学校では、実行委員会が中心となり、記念誌の作成や記念碑の建立

(表1)閉校式日程 (既に実施した学校も含む)

学校名	日程
口南小学校	2月28日(日)13時から
美古登小学校	3月14日(日)10時から
八幡小学校	3月21日(日)9時から
川北小学校	3月21日(日)13時から
口北小学校	3月25日(木)10時から

※会場は各校屋内運動場

など、閉校の準備が進められています。閉校式は新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者の制限や、時間を短縮しながら、表1の日程により各学校で行います。

新型コロナウイルスのワクチン接種について

新型コロナウイルス感染症対策本部 ☎ 0824-73-1137

新型コロナウイルス感染症の発症を予防するとともに、死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、感染症のまん延防止を図るため、全国民を対象としたワクチン接種が始まります。

本市も、円滑なワクチン接種に向けて準備を進めています。

※掲載した内容は、2月24日現在の情報です。今後変更となる場合があります。

《基本情報》

▶接種対象は市内に住民登録している16歳以上の方です。

▶ワクチンは段階的に供給されるため、一定の順位を定めて接種を行います。

優先順位	対象者
1	高齢者（昭和32年4月1日以前に生まれた人（65歳以上））
2	高齢者以外で基礎疾患を有する人や高齢者施設などで従事している人
3	16歳～64歳の人（昭和32年4月2日以降に生まれた人）

▶現在、国内での接種が認められているワクチンは、ファイザー社製のみで、接種回数は2回となります。

《接種の流れ》

①市からクーポン券（接種券）・案内文書を郵送

年齢	送付時期
65歳以上	3月下旬以降
16歳～64歳	4月下旬以降

ワクチン接種には必ずクーポン券が必要です。接種当日まで大切に保管してください。

②予約

接種は完全予約制で、予約方法は次の2つです。

●Web予約システム（専用のホームページ）

市から送付する案内文書に記載されたURLにアクセスし、予約してください。

●予約受付コールセンター

3月下旬に設置予定の次の連絡先へ予約してください。

☎ 0570-003-251

受け付け：月～金曜日（祝日除く） 8時30分～17時15分

※交通手段がない高齢者は市が調整しますので、コールセンターでの予約をご利用ください。

●定期受診をしている人、アレルギーや基礎疾患などがある人は、予約の前に必ずかかりつけ医へ相談してください。

●予約の際は必ずクーポン券の番号が必要です。

③市から予診票・案内文書を送付

④接種

接種には、対象者の「接種を希望する」旨の意思表示が必要です。

接種対象者の意思表示が困難な場合は、家族またはかかりつけ医の協力により、対象者本人の意思確認をすることが認められます。



▲ワクチン接種シミュレーションの様子

《接種場所》

地域	会場	曜日	時間
庄原地域	庄原保健福祉センター	火・木・金・日	9時～12時 13時30分～16時30分
西城地域	西城自治振興センター	月・木・日	13時30分～16時30分
東城地域	市役所東城支所	火・木・日	平日：13時30分～16時30分 休日：9時～12時
口和地域	口和自治振興センター	火	13時30分～16時30分
高野地域	上高自治振興センター	木	
比和地域	比和自治振興センター	水	
総領地域	総領保健福祉センター	水	

【相談窓口】

ワクチン接種について一般的相談および専門的相談がある方

▶広島県相談窓口（24時間対応）

☎ 082-513-2847

Q & A

Q 接種費用は有料ですか？

A 無料です。

※ワクチン接種に関連し、現金を要求する不審な電話が確認されています。市や医療機関から接種費用を請求することはありません。このような電話があれば、すぐに警察または消費者ホットライン 188（0120-797-188）へ通報してください。

Q いつから接種できますか？

A 4月～5月に高齢者から接種ができるように準備を進めています。厚生労働省から正式な通知があり次第、お知らせします。

Q 接種を受けることは義務ですか？

A 義務ではありません。ワクチン接種による感染症予防の効果と副反応のリスクを理解した上で、同意した方が接種を受けることができます。

市民の皆さんへ

新型コロナウイルス感染症が、皆さんの生活へ多大な影響を及ぼしている中で、市全体で感染拡大を防止するために、皆さんの協力が不可欠です。接種に対し不明な点もあると思いますが、安心して接種していただけるよう、厚生労働省や広島県から情報が入り次第、広報紙やホームページなどでお知らせします。

バイク・軽自動車などの廃車・名義変更の手続きをお忘れなく！

税務課資産税係 ☎ 0824-73-1144

軽自動車税種別割は、毎年4月1日現在に軽自動車などを所有している方に課税されます。

対象となるのは、原動機付自転車、農耕用作業車（乗用装置のあるトラクター・コンバイン・田植機、農耕作業用トレーラなど）、小型特殊作業車、軽自動車および二輪の小型自動車で、公道を走行しなくても課税されます。

「廃棄した」「譲った・譲られた」「購入した」など変更があった場合は、必要な手続きを行ってください。

注意！！

4月2日以降に廃車・名義変更の手続きをした場合は、令和3年度の軽自動車税種別割は前所有者に課税されます。

※軽自動車税種別割に月割りでの課税・還付制度はありません。

各種手続きに関する問い合わせ先

車 種	問い合わせ先
原動機付自転車 (125cc までのバイク) 小型特殊作業車（農耕用・その他）	税務課資産税係 ☎ 0824-73-1144 または各支所市民生活係
軽自動車（四輪・三輪）	軽自動車検査協会広島主管事務所 ☎ 050-3816-3080 広島市西区観音新町四丁目 13 番 13-4 号
軽二輪車 (125cc を超え 250cc までのバイク)	広島県軽自動車協会 ☎ 082-532-5507 広島市西区観音新町四丁目 13 番 13-3 号
二輪小型自動車 (250cc を超えるバイク)	中国運輸局広島運輸支局 ☎ 050-5540-2068 広島市西区観音新町四丁目 13 番 13-2 号

市県民税および所得税などの申告期限・納付期限の延長

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表1のとおり申告期限・納付期限を延長します。また、「口座振替」による納付の方は、表2のとおり延長となります。

税務課市民税係 ☎ 0824-73-1146

庄原税務署 ☎ 0824-72-1001

（表1）申告期限・納付期限

税 目	当初	延長後
市県民税	3月15日（月）	4月15日（木） （申告期限のみ）
申告所得税	3月15日（月）	4月15日（木）
個人事業者の消費税	3月31日（水）	
贈与税	3月15日（月）	

（表2）口座振替日

税 目	当初	延長後
申告所得税	4月19日（月）	5月31日（月）
個人事業者の消費税	4月23日（金）	5月24日（月）

◎市県民税については、納付期限の延長はありません。

◎市役所での所得税の確定申告は3月15日（月）までとなります。3月16日（火）以降は税務署で申告をお願いします。

3月は、介護保険料10期の納付月です。〔納期限 3月31日（水）〕

◇「口座振替」にしている方は、納期限の前日までに残高確認をお願いします。

◇納付に困っていることがあれば、収納課または各支所市民生活係にご相談ください。

4月1日から いつでも！どこでも！

市税をスマホで納付できます！！



収納課収納係 ☎ 0824-73-1511

スマホ納付の対象

- 市県民税（普通徴収）
- 軽自動車税種別割
- 固定資産税
- 国民健康保険税（普通徴収）

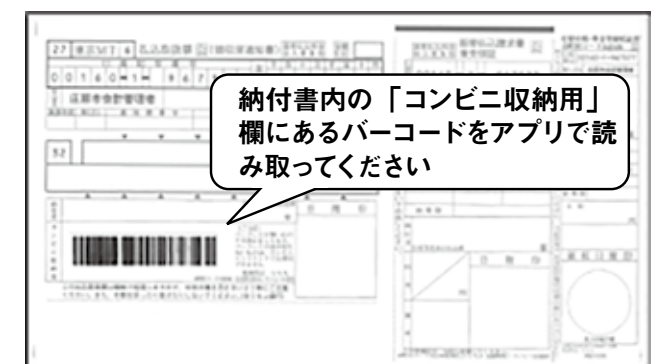
※介護保険料・後期高齢者医療保険料などは、令和4年度以降に対応予定です。



納付方法

- ① 納付書に印字されているバーコードをアプリで読み取る。

〈納付書サンプル〉



※バーコードが印字されていない納付書は利用できません。



- ② アプリの画面表示に従って操作し、決済完了。

※二重納付防止のため、決済後、納付書は破棄してください。

☆各アプリで支払い方法が異なりますので、詳細は各アプリのホームページでご確認ください。

Q & A



Q. 利用料はかかりますか？

A. 各アプリの利用料は無料です。ただし、通信料は利用者負担となります。

Q. 納付できているか確認したいのですが？

A. アプリで納付履歴を確認できます。

Q. 複数枚ある納付書の納付はどのようにしたらよいですか？

A. 1枚ずつ決済を完了させてください。

市内加盟店で飲食・買い物などに使用できる キャッシュレス決済カード「な・み・か」の 申し込みを受け付けています！



ポイント贈呈の申込期限が迫っています！

3月19日(金)までに申し込んだ方には、「1万円分の買い物などができるポイント」を贈呈します。
申込書は昨年12月に緑色の封筒でお送りしていますので、お早めにお申し込みください。

【問い合わせ】

▶カードの発行・利用などについて
庄原市キャッシュレス決済推進協議会事務局
(東城町商工会内)
☎08477-2-0525

▶カード・ポイントの申込書について
商工観光課商工振興係
(キャッシュレス決済推進事業担当)
☎0824-73-1178



里山の駅庄原ふらり
ホームページ



<https://www.shobara-furari.jp/>

備北丘陵公園北エリア等活性化協議会事務局(商工観光課観光振興係内)
☎0824・73・1179

問い合わせ

備北丘陵公園北エリア 里山の駅庄原ふらり(入園・駐車 無料)

ところ

とき 3月28日(日)10時～15時

詳しくは、里山の駅庄原ふらりのホームページをご覧ください。

雑貨のお店が集まります。

また、庄原市道の駅等連絡協議会が主催する「道の駅フェア in 庄原」春の産直市」と、備北観光ネットワーク協議会が主催する「びほく紙芝居まつり」も同時開催されます。

詳しくは、里山の駅庄原ふらりのホームページをご覧ください。

とき 3月28日(日)10時～15時

雑貨のお店が集まります。

また、庄原市道の駅等連絡協議会が主催する「道の駅フェア in 庄原」春の産直市」と、備北観光ネットワーク協議会が主催する「びほく紙芝居まつり」も同時開催されます。

詳しくは、里山の駅庄原ふらりのホームページをご覧ください。

とき 3月28日(日)10時～15時

雑貨のお店が集まります。

また、庄原市道の駅等連絡協議会が主催する「道の駅フェア in 庄原」春の産直市」と、備北観光ネットワーク協議会が主催する「びほく紙芝居まつり」も同時開催されます。

詳しくは、里山の駅庄原ふらりのホームページをご覧ください。

とき 3月28日(日)10時～15時

雑貨のお店が集まります。

また、庄原市道の駅等連絡協議会が主催する「道の駅フェア in 庄原」春の産直市」と、備北観光ネットワーク協議会が主催する「びほく紙芝居まつり」も同時開催されます。

詳しくは、里山の駅庄原ふらりのホームページをご覧ください。

とき 3月28日(日)10時～15時

雑貨のお店が集まります。

また、庄原市道の駅等連絡協議会が主催する「道の駅フェア in 庄原」春の産直市」と、備北観光ネットワーク協議会が主催する「びほく紙芝居まつり」も同時開催されます。

詳しくは、里山の駅庄原ふらりのホームページをご覧ください。

とき 3月28日(日)10時～15時

雑貨のお店が集まります。

また、庄原市道の駅等連絡協議会が主催する「道の駅フェア in 庄原」春の産直市」と、備北観光ネットワーク協議会が主催する「びほく紙芝居まつり」も同時開催されます。

詳しくは、里山の駅庄原ふらりのホームページをご覧ください。

とき 3月28日(日)10時～15時

雑貨のお店が集まります。

また、庄原市道の駅等連絡協議会が主催する「道の駅フェア in 庄原」春の産直市」と、備北観光ネットワーク協議会が主催する「びほく紙芝居まつり」も同時開催されます。

詳しくは、里山の駅庄原ふらりのホームページをご覧ください。

とき 3月28日(日)10時～15時

雑貨のお店が集まります。

また、庄原市道の駅等連絡協議会が主催する「道の駅フェア in 庄原」春の産直市」と、備北観光ネットワーク協議会が主催する「びほく紙芝居まつり」も同時開催されます。

詳しくは、里山の駅庄原ふらりのホームページをご覧ください。

とき 3月28日(日)10時～15時

雑貨のお店が集まります。

また、庄原市道の駅等連絡協議会が主催する「道の駅フェア in 庄原」春の産直市」と、備北観光ネットワーク協議会が主催する「びほく紙芝居まつり」も同時開催されます。

詳しくは、里山の駅庄原ふらりのホームページをご覧ください。

とき 3月28日(日)10時～15時

雑貨のお店が集まります。

また、庄原市道の駅等連絡協議会が主催する「道の駅フェア in 庄原」春の産直市」と、備北観光ネットワーク協議会が主催する「びほく紙芝居まつり」も同時開催されます。

詳しくは、里山の駅庄原ふらりのホームページをご覧ください。

とき 3月28日(日)10時～15時

雑貨のお店が集まります。

また、庄原市道の駅等連絡協議会が主催する「道の駅フェア in 庄原」春の産直市」と、備北観光ネットワーク協議会が主催する「びほく紙芝居まつり」も同時開催されます。

詳しくは、里山の駅庄原ふらりのホームページをご覧ください。

とき 3月28日(日)10時～15時

雑貨のお店が集まります。

また、庄原市道の駅等連絡協議会が主催する「道の駅フェア in 庄原」春の産直市」と、備北観光ネットワーク協議会が主催する「びほく紙芝居まつり」も同時開催されます。

詳しくは、里山の駅庄原ふらりのホームページをご覧ください。

とき 3月28日(日)10時～15時

雑貨のお店が集まります。

また、庄原市道の駅等連絡協議会が主催する「道の駅フェア in 庄原」春の産直市」と、備北観光ネットワーク協議会が主催する「びほく紙芝居まつり」も同時開催されます。

令和3年度 障害者外出支援券の交付が始まります ～受け付けは3月26日(金)から～

社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210

市は、障害のある方の社会参加を促進するため、要件に該当する方に障害者外出支援券を交付しています。
障害者外出支援券は、「福祉タクシー券」と「自動車燃料助成券」の選択制です。

種別	福祉タクシー券(年間21,600円)	自動車燃料助成券(年間14,400円)
対象者	市内に住所を有し、次のいずれかの手帳をお持ちの方 ①身体障害者手帳 1級～4級 ②療育手帳 A・A・B ③精神障害者保健福祉手帳 1級・2級	福祉タクシー券の交付要件を満たす方で、 自動車運転免許証を所持していない方 、かつ、次の1～3のいずれかに該当する方 1. 自動車運転免許を所持し、かつ、自家用車を所有する同居者がいる方 2. 自動車運転免許を所持する同居者はいないが、本人または同居者名義の自家用車を所有する方 3. 市内の障害者や高齢者などの施設に入所(住所設定)し、入所前の世帯に「自動車運転免許を所持し、かつ、自家用車を所有する方」がいる方 ※要件1・2中の「同居者」とは、住民基本台帳で同一世帯の方のことをいいます。



※障害者外出支援券が使用できるのは、**4月1日(休)から**です。

手続きに必要なもの

●手帳 ●申請に来る方の印鑑 ●車検証の写し(自動車燃料助成券を希望する方で、要件2に該当する方のみ)

手続き・問い合わせ 社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210 または各支所地域振興室・市民生活室



市内のコミュニティ組織が、宝くじを財源とするコミュニティ助成事業の採択を受け、集会所を整備しました。

この事業は、地域コミュニティ活動の促進と、その健全な発展を図ることを目的に、一般財団法人自治総合センターが行う事業です。令和2年度は次の1件が採択され、地域のコミュニティづくりに役立てられています。

実施団体名	整備内容	事業実施の成果
久代自治振興区 為重支部	集会所(コミュニティセンター)建設、エアコン、テーブル、椅子、椅子収納台、シューズボックス	バリアフリーに配慮した集会所を建設したことで、高齢者などがコミュニティ活動に参加しやすくなり、地域住民の交流拠点としてコミュニティ活動の促進が図られた。

宝くじの助成金で集会所を整備

「コミュニティ助成事業で地域づくり」

自治定住課自治振興係 ☎0824・73・1209

東京2020オリンピック聖火リレー ボランティアスタッフ募集

東京2020オリンピック聖火リレー庄原区間の沿道整理ボランティアスタッフを募集します。

とき 5月17日(月)

7時50分～12時頃(予定)

活動場所 市役所前(国営備北丘陵公園入口交差点)

活動内容 聖火ランナーが走る沿道およびスタートやゴール地点などでの走路確保や観覧者整理、コース沿道周辺の後片付けなど

募集人数 120人程度

応募要件

▼市内在住、在職、在学の方で、平成15年4月1日以前に生まれた方

▼次のいずれかの事前説明会(庄原市ふれあいセンター)に出席できる方

①4月28日(水) 14時～

②29日(木・祝) 10時～

③30日(金) 18時30分～

▼ボランティアとしての責任と自覚を持って活動に関する指示などを遵守できる方

▼広報、記録などを目的とした写真、動画撮影に同意できる方

▼暴力団員、暴力団関係企業、総会屋その他反社会的勢力に関与していない方

募集締め切り 3月22日(月)※必着

応募方法 次のいずれかの方法でお

申し込み・問い合わせ

行政管理局行政管理局係

☎0824・73・1112

FAX0824・72・3322

※募集要項および申込書は、行政管理局および各支所総務室で配布のほか、市ホームページからダウンロードできます。

決定

応募者多数の場合は、抽選により決定します。

申し込み・問い合わせ

行政管理局行政管理局係

☎0824・73・1112

FAX0824・72・3322

※新型コロナウイルス感染症の影響により、聖火リレーを見合わせる場合があります。

たんぱく
蛋白尿・血尿に気を付けよう

●蛋白尿・血尿とは？

蛋白尿・血尿は尿検査によって判断します。

蛋白尿は尿中にタンパク質が漏れ出ている状態、血尿は尿中に血液中の成分(赤血球)が漏れ出ている状態です。(尿の色が赤くなくても血尿の場合があります)

通常、病気の人は尿中にタンパク質や血が出ることはありません。

●なぜ蛋白尿・血尿を調べるの？

蛋白尿・血尿を調べると、いろいろな病気を発見するのに非常に役立ちます。

蛋白尿と血尿が認められる場合	血尿が主に認められる場合
▶慢性糸球体腎炎、糖尿病性腎症など腎臓の病気 ▶高血圧による腎障害 ▶膠原病による腎障害など	▶泌尿器の結石、がん ▶ぼうこう炎、前立腺炎など

※蛋白尿・血尿が出たら注意が必要です。

●蛋白尿の程度が大きくなるほど末期腎不全に至るリスクが高くなります。

持続する蛋白尿は腎不全と関係します。蛋白尿の程度が大きくなるほど末期腎不全に至るリスクが高くなります。また、蛋白尿や腎機能の低下があると脳卒中や心筋梗塞などの心血管疾患で亡くなるリスクも高くなります。

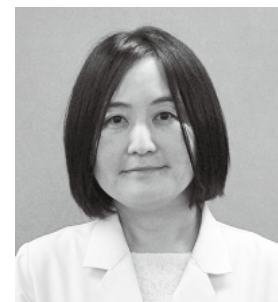
蛋白尿や血尿は、放置せず早めに適切な診断・治療を受け、病気の進行を防ぐことが重要です。また、慢性腎臓病の発症やその進行には高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病が強く関係するほか、肥満、食塩の過剰摂取、過度の飲酒、喫煙などの生活習慣も深く関係しています。生活習慣の改善や早期に適切な治療を受けることで、慢性腎臓病の発症や末期腎不全、心血管疾患への進行を遅らせることができます。

●検査しましょう

定期的な尿検査で現状の把握、および早期発見を心掛けましょう。

※こんな人には尿検査をお勧めします。

- 尿の異常に気が付いた人(尿の色、回数、におい、泡立ちなど)
- 定期健診などの尿検査で蛋白尿や血尿を指摘され、再検査を受けていない人
- 自覚症状が無いからといって、定期検診を受けていない人
- 最近健康診断を受けていない人



庄原赤十字病院
腎臓内科 本田 由美

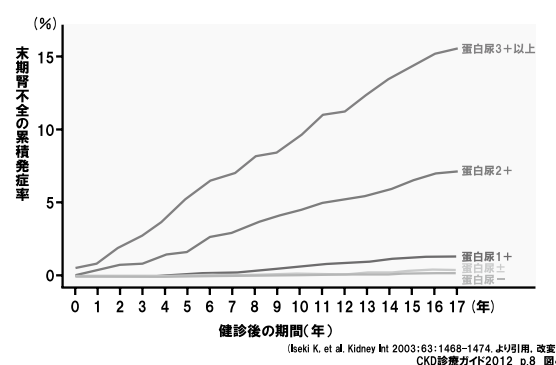
●蛋白尿や血尿は慢性腎臓病の一つの症状です。

慢性腎臓病の定義

- ①尿異常、画像診断、血液、病理で腎障害の存在が明らか。特に蛋白尿の存在が重要。
- ②糸球体ろ過量(GFR) 60ml/分/1.73㎡未満の腎機能低下。
- ①・②のいずれか、または両方が3カ月以上持続する。

蛋白尿や血尿、腎機能障害が3カ月以上続くと慢性腎臓病と定義されます。

健診時の蛋白尿の程度(試験紙法)別の
累積末期腎不全発症率(沖縄県)



●蛋白尿・血尿を見つけたら

- ①かかりつけの医師や近くの医療機関に相談してください。
- ②かかりつけの医師などから専門医を紹介された場合は受診し、専門医の指示に従いましょう。

蛋白尿・血尿に気をつけて早期発見・早期治療につなげましょう。

ほのぼの
ネット 通信

庄原市子育て世代包括支援センター(愛称:ほのぼのネット)は、安心して妊娠・出産・子育てができるように、さまざまな相談に応じ、必要な情報・サービスの提供を行います。このページで皆さんに子育てに関する情報をお伝えします。



母親と子どもが、妊娠期から子育て期を健康に過ごすことができるように、母子健康手帳・父子健康手帳を交付しています。これまで平日のみの受け取りでしたが、毎月第2土曜日に、庄原ひだまり広場で受け取れるようになりました。仕事の都合で平日の受け取りが困難な人など、ぜひご利用ください。

第2土曜日に母子・父子健康手帳を受け取ることができます！

※本庁舎での受け取りが困難な人には、最寄りの支所に対応することも可能ですのでご相談ください。

交付場所	とき	連絡先
保健医療課 母子保健係	毎月第1・3月曜日(祝日を除く) 8時30分～17時15分	庄原市子育て世代包括支援センター (ほのぼのネット) ☎0824-73-1214
庄原ひだまり広場	毎月第2土曜日 10時～12時 ※限定2組	
東城支所 市民生活室	事前連絡の際に日程を調整	東城支所 市民生活室保健福祉係 ☎08477-2-5131

※交付を希望する方は、連絡先へ事前にご連絡ください。

楽しくスポーツをしてみませんか！

市は、誰もが喜びと成長を実感できる生涯スポーツ社会の形成を目指し、「生涯スポーツ社会の実現」市民ひとり1スポーツの推進を掲げ、スポーツ活動を推進しています。スポーツ活動は、体力増進や運動能力の向上だけでなく、健康保持や心身の発達にも効果があり、スポーツ活動を充実させることで、豊かで活力に満ちた社会の形成につながります。小中学生を対象にしたレベルアップスポーツ教室をはじめ、体験会や出前トークを実施していますので、お気軽にご参加、ご相談ください。

①目的
レベルアップスポーツ教室

主に市内小中学生を対象に、各種目のトップ選手などを講師に迎え、技術の習得と競技力向上、スポーツ

楽しくスポーツをしてみませんか！

※出前トークの詳細は、市ホームページに掲載しています。

その都度、決定します。

問い合わせ
生涯学習課生涯学習係
☎0824-73-1188

②種目
その都度、決定します。

体験会・出前トーク

①目的
軽・ニュースポーツや障害者スポーツなど集合型の体験会に加え、各団体などへの出前トークを実施し、誰もが気軽に楽しくスポーツに取り組める環境を提供する。

※出前トークの詳細は、市ホームページに掲載しています。

その都度、決定します。

問い合わせ
生涯学習課生涯学習係
☎0824-73-1188

②種目
その都度、決定します。

体験会・出前トーク

①目的
軽・ニュースポーツや障害者スポーツなど集合型の体験会に加え、各団体などへの出前トークを実施し、誰もが気軽に楽しくスポーツに取り組める環境を提供する。

☆ほのぼのネット4月の行事予定☆

	とき	内容	申込期限	ところ
出張相談	4月10日(土) 10時～12時	■妊娠・出産・子育てに関する情報提供や相談 ■母子健康手帳の交付	4月9日(金) 17時まで	庄原ひだまり広場 西本町2-12-8 ☎0824-75-0222
講座	4月16日(金) 10時～12時	離乳食のポイントを栄養士に聞いてみよう	4月15日(木) 17時まで	

※相談や講座への参加を希望する方は子育て世代包括支援センターへご連絡ください。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期となる場合があります。

【問い合わせ】 子育て世代包括支援センター(ほのぼのネット) ☎0824-73-1214



交通安全への願いを込めて

交通安全ポスター展示会・2/1～2/5

No.2

第69回交通安全ポスター・作文コンクール地区審査でのポスター入賞作品が、市役所東城支所1階ホールで展示されました。このコンクールは、作品の制作を通じて、交通安全への関心と意識を高め、交通事故の防止を図ることを目的に実施されており、展示されているポスターは東城町内の小中学生が交通安全への願いを込めて描きました。入賞作品のうち東城交通安全協会会長金賞を受賞した4作品は、広島県交通安全協会の審査へ出品されました。

観覧者は「近年、あおり運転のニュースが話題になっている。交通ルールを守り、より一層の安全運転を心掛けたい」と話しました。



▲展示されたポスター

楽しく英語を学ぶ

英語教室・1/27

No.4

総領自治振興センターで英語教室が行われ、総領小学校の児童12人が参加しました。この英語教室は、昨年12月から行われており、映像や遊びを取り入れながら楽しく英語が学べます。

この日も、英語教師 森川乃里恵さんの「グッドアフタヌーン」のあいさつから始まり、児童は先生の質問に、英語や日本語を交えて元気に答えていました。

また、今回は英語での「色鬼ごっこ」や、ABCの歌遊びで体を動かしたり、動物の絵が描かれた英語かるたを使って、単語を覚えたりしました。

参加した児童の保護者は「教室で習った内容を、家でたくさん話してくれる。毎回とても楽しみにしているようだ」と話しました。



▲英語かるたの様子

おいしいリンゴのために

リンゴ剪定研修会・1/29

No.1

庄原市果樹振興協議会が、高野町下門田のリンゴ園で剪定研修会を開催し、市内各地から約40人が参加しました。この研修会は、市内のリンゴ農家が栽培技術を学ぶために毎年行われています。

最初に、同協議会の宮本昭夫会長が「庄原市内の農家が力を合わせて、さらに質の良いリンゴを作っていく」とあいさつしました。その後、高野町の田邊真治さんが、おいしいリンゴを作るために欠かせない、枝の剪定作業について説明しました。

リンゴ栽培を始めて間もない参加者が、講師の近くで真剣に説明を受けていました。



▲雪の中、剪定方法を学んだ

庄原産のお米が高評価！

各種米コンクール(大阪府12/13、静岡県11/28)

No.3

昨年、大阪府で開催された「第10回大阪府民のいっちゃんうまい米コンテスト」で「西城町美味しい米作り研究会」大場忠正さんの「あきさかり」が優良賞を受賞。さらに同研究会の郷力利行さんと「協同組合庄原里山の夢ファーム(山内町)」深屋進さんの「あきさかり」が入賞しました。深屋さんは、静岡県で開催された「第22回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会」の「都道府県選抜代表お米選手権」でも、「にこまる」が金賞を受賞。また、同コンクールの「第11回全国農業高校お米甲子園」では庄原実業高等学校の「あきさかり」が金賞を受賞しました。

全国の米コンクールで高い評価を受けている庄原産のお米。品質の良さが証明されています。



▲入賞した生産者の大場さん(左)、郷力浩紀さん(利行さんの子・中央)、深屋さん(右)

安心・安全な毎日のために

横断歩行者の交通事故防止!!

☆「横断歩道は歩行者優先」は、マナーではなくルールです。横断しようとしている歩行者がいる場合は、停止して進路を譲りましょう。

☆車両を運転中、信号機のない横断歩道を通過するときは、

・横断中または横断しようとしている歩行者が明らかにいない場合を除き、横断歩道の手前で停止できる速度で進行しなければなりません。

・横断中または横断しようとしている歩行者がいる場合、一時停止し、歩行者の通行を妨げないようにしなければなりません。

という交通ルールがあります。

☆歩行者も、横断歩道のない場所での道を横断しない、信号に従うなどのルールを守ることに加えて、

・接近する車がある場合は通り過ぎるまで待ち、通り過ぎた後も他に接近する車がないか再確認する。

・接近してきた車が停止した場合でも、左右の安全を再確認する。

・手を上げたり、運転者に顔を向けたら、視線を合わせたりして、横断したいという意思を運転者に伝える。

など、自らの安全を守るための行動をとります。



★警察官募集!!

警察官の仕事は県民の安全・安心を確保すること!

警察組織には、さまざまな分野の能力・スキルを持った人材が必要です。「社会の安全安心のために働きたい」という方の応募を待っています!

募集職種 警察官(男女)

※令和4年4月採用予定

(同意した方のみ、令和3年10月採用の可能性もあり)

受付期間 4月14日(水) 17時まで

試験日程

▼1次試験(教養試験など)
…5月9日(日)

▼2次試験(体力試験など)
…5月下旬予定

▼3次試験(面接試験など)
…7月上旬・中旬予定

受験対象 平成元年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた方。ただし、申し込み時点で卒業年次ではない大学生(短大は除く)および高校を令和4年3月卒業予定の方は、今回受験できません。

受験案内 受付期間中、庄原警察署や交番、駐在所で配付しています。

問い合わせ 庄原警察署警務課

☎0824・72・0110



市政トピックス

建設課

新しくなった交通の要

市場橋の架け替え工事による交通・防災環境の整備



完成した市場橋



式典参加者による渡り初めの様子

SHISEI Topics

1月29日、東城町小奴可で市場橋の完成記念式典を開催しました。

市場橋は、昭和4年に建設されて以来、平成29年までの88年間、地域における「交通の要」として、通勤や通学、生活のための往来に利用されてきましたが、老朽化が進んできたため、平成29年から橋の架け替え工事を行っていました。

域の円滑な交通環境が整いました。また、橋の架け替え工事と併せて川底の堆積土砂の本数を減らすことで洪水の危険性を低下させるなど、防災・減災面にも配慮した構造となっています。

新しい市場橋は、幅員を1.3メートル拡幅し5メートルとなったことで、大型車の通行が容易となるなど、周辺地

完成記念式典では、木山耕三市長をはじめ、市議会議員、地元の関係者約30人が参加し、市長あいさつと来賓祝辞の後、テープカット、渡り初めが行われ、参加者全員で開通を祝いました。

悩みごと、心配ごと、
お困りごとなど、
お気軽にご相談を

あなたの相談をお受けします

各種相談	とき		ところ	備考	問い合わせ
人 権 相 談	庄原	4月6日(火)・20日(火) 13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	高野	4月13日(火)13時～15時	高野支所		
	比和	4月15日(木)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		
	総領	4月14日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		
行 政 相 談	庄原	4月15日(木)13時～15時	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	西城	4月15日(木)13時30分～15時30分	西城支所		西城支所市民生活係 ☎0824-82-2124
	口和	3月25日(木)13時30分～15時30分	口和保健福祉センター		口和支所市民生活係 ☎0824-87-2112
	高野	4月13日(火)13時～15時	高野支所		高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	比和	4月15日(木)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	総領	4月14日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法 律 相 談	庄原	3月26日(金)13時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による 無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	高野	4月9日(金)13時～16時	高野支所		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時		市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
			東城支所市民生活係		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～16時		児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時		市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
認知症カフェ	庄原	「とんぼ」 4月9日(金)13時30分～15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課地域包括支援 センター係 ☎0824-73-1165
	西城	「コスモスカフェ」 4月8日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城	「おれんじカフェ・ええ塩梅」 3月23日(火)13時30分～14時30分	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
巡回判定会	庄原	4月15日(木)10時～16時	市役所本庁舎2階会議室	広島県北部こども家庭 センターによる相談。 1週間前までに予約。	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	東城	4月8日(木)10時～16時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
身体障害者 補装具判定会	聴覚	4月20日(火)13時～14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210

母子保健事業 ●保健医療課母子保健係 ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	4月5日(月)・19日(月) 8時30分～17時15分	保健医療課母子保健係	特になし	支所は随時(保健医療課、支所 ともに事前連絡が必要)
	4月10日(土)10時～12時	庄原ひだまり広場 (庄原こども未来広場内)		事前予約が必要(先着2組)
育児相談	4月13日(火)10時～12時	庄原ひだまり広場 (庄原こども未来広場内)	母子健康手帳	庄原ひだまり広場は事前予約 が必要。支所についてはお問 い合わせください。

催し

半崎美子 明日を拓く コンサート2021

シンガーソングライターである半崎美子さんは、全国のショッピングモールで歌を歌う中で、人々の心に触れ、涙を誘う歌声から、数々のメディアに「ショッピングモールの歌姫」と取り上げられました。日本有線大賞新人賞を受賞。天童よしみさんへ提供した楽曲「大阪恋時雨」は、2019年紅白歌合戦でも歌われました。サザンオールスターズの桑田佳祐さんにも賞賛された歌声をお届けします。

協力ください。
○チケットの半券の裏に、事前に必ず連絡先(氏名、住所、電話番号)を油性ボールペンで記入ください。記入がない場合は入場をお断りします。提供された個人情報、保健所などの公的機関から要請があつた場合に提供することがあります。
○座席は、各席の間隔を空けて用意しますので、同伴者も必ず間隔を空けてご着席ください。

問い合わせ

庄原市民会館
☎0824・72・4242
生涯学習課文化振興係
☎0824・73・1189

庄原さくらフェスティバル

第5回庄原さくらフェスティバルを開催します。ステージでのイベントや、地元飲食店などによる出店があります。今回は新型コロナウイルス感染症防止のため、飲食の販売については「全店テイクアウト」とします。

会場ではそのほかにも、新型コロナウイルス対策を実施します。皆さんのご理解ご協力をお願いします。詳しくは、

庄原さくらフェスティバルホームページをご覧ください。
とき 4月11日(日)10時～15時
ところ 上野総合公園芝生広場
問い合わせ
庄原さくらフェスティバル実行委員会事務局(庄原商工会議所内)
☎0824・73・0602
庄原さくらフェスティバルホームページ
<https://sakurashobara.wixsite.com/mysite-1>



ためしげの福寿草 自生地公開

日本には、4種類の福寿草が自生しています。その中でも、ためしげの福寿草は準絶滅危惧種のミチノクフクジュソウです。

地元住民で維持管理している、福を招く花「福寿草」の自生地を一般公開します。なお、例年開催している「福寿草まつり」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本年は行いません。

とき 4月上旬(予定)まで
ところ JA庄原 久代ライ
スセンター付近
(東城町久代605番地1)

募集

令和3年度医療従事者 奨学金奨学生

市は、将来、市内の医療機関などに医師・助産師・看護師・准看護師として勤務する意思のある人に対し、修学などに必要な資金を貸し付けます。
●ためしげ福寿草のブログ
<https://ameblo.jp/tameshige/>



受付期間 4月26日(月)まで
(消印有効)

奨学金貸付対象者

▼大学の医学を履修する課程に在学する人

▼養成施設で、看護学生などとして履修する課程に在学する人

募集定員

①医学生：若干名
②助産師・看護学生など：10人以内

広告 「この社会あなたの税がいきている」

— インターネットで申告・納税できる —

e-Tax (国税電子申告・納税システム)

利用推進運動中
<http://www.e-tax.nta.go.jp>

めざします
よき経営者による 正しい納税で
企業の繁栄と社会への貢献

公益社団法人
庄原法人会

〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)
TEL 0824-72-1889 (FAX兼用)

HP : <http://www.10.ocn.ne.jp/~shk/>

国営備北丘陵公園だより



「備北花ピクニック」

3月20日(土・祝)～5月16日(日)開催!

※3月22日(月)・29日(月)、4月5日(月)、5月10日(月)は休園

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000
(<https://www.bihokupark.jp/>)



見頃の時期には、なだらかな丘一面に咲くスイセンと、合間に植えられたハナモモ、青空のコントラストが美しく、公園ならではの風景をご覧ください。

日本最大級! 700品種200万本のスイセン
みのりの里 スイセンガーデンでは、3月中旬から4月上旬にかけて色鮮やかなスイセンが咲き広がります。公園のスイセンは大きく3つの品種に分かれます。「早咲き」の品種は、3月上旬ごろから、一部の品種が花を咲かせ始め、「中咲き」は3月中旬～4月上旬、「遅咲き」は3月下旬～4月上旬にかけて次々に花を咲かせます。スイセンが一面に咲きそろった時期は3月下旬～4月上旬ごろの見込みです。

ひばの里 「わら龍掛け替え」
「雨乞い神事保存会」の指導の下、神楽殿へ新しく飾り付ける「わら龍」の胴体制作を行います。
とき 3月20日(土・祝) 9時30分～12時
わら龍の飾り付け作業
新しく制作した「わら龍」2体を神楽殿へ飾り付ける様子をご覧ください。
とき 3月21日(日) 13時30分～
和太鼓公演
掛け替えを記念し、「庄原市永江太鼓保存会」による公演を行います。



スイセン切り花体験
みのりの里 スイセンガーデンの一部エリアで、スイセンを切り花にして持ち帰ることができます。
とき 4月3日(土)・4日(日) 13時～15時
ところ みのりの里 スイセンガーデン
定員 200人/日(1人10本まで)

草木染め教室
地元染色家の指導の下、草木などの植物を使って布を染め、ハンカチやバンダナなどをつくる体験です。
とき 4月3日(土)・4日(日) 9時30分～16時30分(受付は15時30分まで)
ところ ひばの里
やきもの工房
参加費 500円/作品
※掲載の内容は、変更・延期・中止となる場合がありますので、最新の情報は電話または公園ホームページでご確認ください。



国税専門官募集

国税庁は、国税専門官を募集しています。募集要項は次のとおりです。

受験資格

▼平成3年4月2日～平成12年4月1日生まれの人

▼平成12年4月2日以降生まれの人で次に掲げる人

①大学を卒業した人および令和4年3月までに大学を卒業する見込みの人

②人事院が①に掲げる人と同等の資格があると認める人

採用予定数

採用予定数については、別途、人事院ホームページに掲載します。

試験の程度 大学卒業程度

申し込み方法 原則としてインターネットにより、申し込みください。

▼インターネット申込専用アドレス

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

○インターネット申し込みができない場合は、受験申込書を第1次試験地に対応する国税局に郵送または持参してください。

受付期間

○インターネット

3月26日(金)9時～4月7日(水) (4月7日(水)までに申し込みデータを受信完了したものに限り)

○郵送・持参

3月26日(金)～29日(月) (3月29日(月)までの通信日付印有効)

第1次試験

▼試験日 6月6日(日)

▼試験地 広島国税局管内では、松江市、岡山市、広島市

▼試験科目

基礎能力試験(多肢選択式) 専門試験(多肢選択式 記述式)

第1次試験合格者発表日

6月29日(火)

問い合わせ

広島国税局人事第二課試験研修係

広島市中区上八丁堀6・30 ☎ 082・221・9211

庄原税務署総務課 ☎ 0824・72・0303

採用案内情報など

国税庁ホームページ <https://www.nta.go.jp>



その他

庄原市斎場(和の丘)について

問い合わせの多かった事項についてシリーズでお答えします。

▼施設について

和の丘はどなたでも利用できる、式場を併設した火葬を行うための施設です。式場のほか、待合室や遺族控室などの部屋を利用できます。利用の際は、市民生活課または各支所地域振興室、市民生活室(閉庁の場合は宿直)で手続きを行ってください。

▼葬儀の運営などについて

和の丘は式場や各部屋をお貸しする貸館施設です。通夜・葬儀については、ご当家で民間葬祭事業者などを手配してください。なお式場は、祭壇を除いて、葬儀告別式で必要な物品などは原則備え付けていません。

▼会員となる必要があるか

市は会員登録制度を設けていません。また、市が新聞折り込み広告を発行したり、特定の葬祭業者に申し込みを依頼したりすることはありません。

問い合わせ

市民生活課市民生活係 ☎ 0824・73・1154

放送大学庄原教室の移転

庄原市民会館内の放送大学庄原教室を田園文化センターに移転します。

移転後の放送教材については、インターネット回線を利用しての視聴となります。放送大学生の皆さんは、学習に当たり田園文化センターのパソコンが利用できます。ご利用には、放送大学ログインIDおよびパスワードが必要となります。

また、学生以外にも各種教材をご覧いただけますので、ぜひお立ち寄りください。

移転日

4月1日(木)

移転先

田園文化センター

開館時間

10時～19時

※休館日

毎週月曜日(月曜日が祝日の時は翌日)、12月29日～1月4日

問い合わせ

生涯学習課生涯学習係

☎ 0824・73・1188

田園文化センター

☎ 0824・72・1159

広告 住まいの事なら何でもご相談下さい。

長岡商事株式会社

住まいの修理、新たなご提案、施工、アフターケアまで地元ならではのネットワークで、皆さまの大切なお住まいをより快適にするお手伝いをしています。

☎ 0120-184-268

広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

広告



相続・空き家問題・成年後見等でお困りの方、あなたの世代で解決しましたか?

業務のご案内

- 不動産の名義変更 ●成年後見
- 相続登記・遺言 ●会社の登記
- 借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等

○詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士 検索

広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)

新住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

広告 スエムネグループ創業60周年の安心と信頼。販売店だからできる高額買取!!

私が伺います! 不用になったものなんでも **出張買取** いたします!

お金になるか 確認だけでもしてもらいたい。

金や宝石を どこよりも高く 買取ってもらいたい。

担当 末宗 良規

スエムネグループ創業60周年の安心と信頼 美 幸 ~ビコウ~

心の絆、安心の証 遺品整理士 有資格者がいます。

三次市塩町2123-5 ☎ 0120-66-1035



人の動き（庄原市の人口）

令和3年1月末現在

【住民基本台帳登載人口】
人口　３４,１４５人（前年比－６４３人）
男　　１６,２５８人（前年比－２８４人）
女　　１７,８８７人（前年比－３５９人）
世帯数　１５,３７６世帯（前年比－８５世帯）
【うち外国人】人口　４３９人（前年比＋１人）
【各地域の内訳】
○庄原地域　１７,５２１人（７,９２８世帯）
○西城地域　　３,２１４人（１,３９４世帯）
○東城地域　　７,３０７人（３,４２９世帯）
○口和地域　　１,９１０人（７８９世帯）
○高野地域　　１,６５２人（６５８世帯）
○比和地域　　１,２８４人（５８４世帯）
○総領地域　　１,２５７人（５９４世帯）



休日診療のご案内

３月・４月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
☎診療日　☎0824-72-9900
診療日以外　☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

3月21日(日)	こぶしの里クリニック	☎08477-2-5255
28日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
4月4日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
11日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
18日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180



市税・水道料金・下水道使用料
納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。
残高確認も忘れないでください。
●収納課　☎0824-73-1511
●下水道課管理係　☎0824-73-1175
●水道課管理係　☎0824-73-1197

広報日記
▶表紙やカメラレポートでお伝えした、庄原産米が高い評価を受けていることを、大変うれしく思います。これからもこの成績を維持し、庄原のお米がどんどん全国に広がっていくとよいですね。暖かくなってきて、そろそろ稲作シーズンのスタートです。来年の２月にも良い話題を届けられるような、おいしいお米ができますように。㊤
▶新型コロナウイルスのワクチン接種がいよいよ始まります。接種時期などがまだ正式な決定となっていないませんが、新たな情報が届き次第、広報紙・住民告知放送などでお知らせします。このワクチン接種が、昨年から続いている感染症の終息につながり、実施が難しかったイベントの開催や旅行などを楽しめる日々に戻ることを期待しています。㊤



食育コーナー

☎保健医療課 ☎0824-73-1255

免疫力を高める栄養・食生活のポイント
新型コロナウイルス感染症の流行により私たちの生活様式が変わる中、免疫力を高めるために栄養バランスを整えることは重要です。この機会に自身の食生活を見直してみませんか。

栄養バランスを整えるためのポイント
①主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を取りましょう
間食には果物、牛乳・乳製品など、３食で取りきれない栄養素を補うようにしましょう。
②いろいろな食品を取りましょう
それぞれの食品に含まれている栄養素は一つではありません。さまざまな食品を組み合わせて食べることで、必要な栄養素を満遍なく摂取することができます。

▶多様な食品を食べるための合言葉
「さあ、にぎやかにいただく」
さあ　　にぎ　　やかに　　い　　ただ　　く
か　　ぶ　　く　　ゆ　　さい　　も　　たま　　だい　　だもの
な　　ら　　う　　う　　い　　そ　　ご　　い　　ず　　の
　　　　　に　　う
　　　　　　ゆ

③栄養成分表示を見る習慣をつけましょう
外出が制限されるなかで、簡単に利用できる加工食品や惣菜などの利用が増えていませんか。毎食、こうした食事が続くと、食塩や脂肪の取り過ぎにつながります。自分が食べる加工食品の栄養素を把握することも大切です。

《参考》
1日の塩分摂取量の目標量　男性：7.5 g　女性：6.5 g
※ナトリウムの量で表示されている場合
ナトリウム（mg）× 2.54 ÷ 1000 ÷ 食塩相当量（g）

ご家庭でぜひ作ってみてください！
野菜たっぷり！具たくさんけんちん汁（4人分）

（材料）　一人当たり　125kcal　塩分　1.1g

鶏肉	80 g	だし汁	600cc
大根	120 g	Aしょうゆ	大さじ1.5
ゴボウ	80 g	みりん	大さじ2
ニンジン	80 g	酒	大さじ2
干し椎茸	4枚	すりごま	大さじ1
こんにゃく	80 g	ごま油	適量
長ネギ	40 g		

（作り方）

①干し椎茸は戻し、食べやすい大きさに切る。（戻し汁はだし汁に使う）
②ネギは小口切り、ゴボウは斜め切り、ニンジン・大根はいちょう切り、こんにゃく・鶏肉は一口大に切る。
③鍋にごま油を熱し、鶏肉・固い具材から入れて炒める。
④だし汁を③に入れ、野菜が柔らかくなるまで煮る。その後、調味料Aを加える。
⑤最後に長ネギを入れ、火を止める。



田園文化センター ☎0824-72-1159

（歴史民俗資料館・倉田百三文学館）

開館：10時～17時、休館：月曜（祝日開館・翌日休館）・年末年始

「敬老図(市重文)」と「文部省国定教科書『高等学校校修身教科書』巻一」
広島藩の地誌「藝藩通史」を編さんしたことで知られる頼杏坪（惟柔）が郡役所詰であった、文化9（1812）年3月25日に、山内町の日吉神社で「敬老会」を催しました。その時の様子を、杏坪は自身の著作である「老の絮言」に、「山内組19村の七十歳以上になる人をよびあつめて、山王社前において酒をふるまおうと考えた。当日には老人百二、三十人が集まった。社殿の舞殿にむしろを敷き、上村の甚五郎80歳を上座にして年の次第順に座列をつくり、幾筋にもなって座った。羹（吸物）一品に酒をふるまった。酔って歌う人や踊る人もいた。夕方には子や孫らにたすけられて帰って行った。（概略）」と記しています。
また、この様子を画人・山弼雪塘に描かせ奉納した「敬老図」（日吉神社蔵　市重要文化財）には、「文化九年壬申春、余出督三次恵蘇二郡鉄務遂謁上村山王祠、大会山内十九村七秩以上老人、興之酒食、是日三月廿五日会者一百廿七名、酣暢甚楽、乞画人山弼雪塘製此図、頼惟柔記」との賛（絵の説明文）があり、敬老会は盛大に行われたと伝えられています。
頼杏坪が催した「敬老会」を、戦前の文部省は、教科書（大正2年刊）「文部省国定教科書『高等学校校修身教科書』巻一」に「敬老図」とともに紹介し、敬老の大切さを説いています。



◀山弼雪塘が描いた敬老図



▲文部省国定教科書「高等学校校修身教科書」巻一と教科書内の敬老図



しょうばら九日市



毎月9日は、しょうばら九日市
★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局
☎0824-72-8285 まで
とき　　4月9日（金）9時～13時
ところ　中本町・まちなか広場周辺（のぼりが目印）
詳しくはHPで　http://kunchi-ichi.jp/information.html



市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
お家で手遊び（折り紙ほか）展
とき　　4月8日(木)～10日(土)　10時～15時
☎庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
☎商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望する団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら
ゆめさくら ☎0824-75-4411
3月・4月のイベント情報
▶ゆめさくら講座
○草木染め教室
とき　　3月29日(月)「ビワ染め」
①9時～12時　②13時～16時
定員　①②各12人
※新年度も引き続き草木染め教室を予定しています。
▶展示・販売&イベント
○里山のふくろう展
とき　　3月18日(木)～4月30日(金)
○シルバー人材センター（てしごとの会）
手作り作品の展示・販売
とき　　3月20日（土・祝）　9時～15時

ロビーコンサート
☎生涯学習課 ☎0824-73-1189
とき　　3月22日(月)12時15分～13時
ところ　庄原市ふれあいセンター　コパリホール
出演者　デュオ「野口美紀& Terako」
野口美紀：アコーディオン・オカリナ
Terako：オカリナ・三線

演奏曲目
「春の童謡メドレー」「すみれの花咲く頃」「君をのせて」ほか
▶デュオ「野口美紀& Terako」
野口美紀とTerakoによるアコーディオンとオカリナのユニット。幅広いジャンルの一緒に口ずさめるようなおなじみの曲を演奏。自作のオカリナやいろいろな楽器を織り交ぜ、子どもから大人まで楽しめるステージを企画している。
「エム・ミュージック・グランヴィア」（広島市中区の場町・Terako 主宰）で、オカリナ教室・ワークショップなどを手掛け、オカリナの魅力を広める活動をしている。
【ご来場の際のお願い】
感染予防対策として、マスクの着用、手指消毒、検温、入場者数の制限、来場者名および連絡先の記載などのご協力をお願いします。

※日程は新型コロナウイルスなどの影響により中止・延期となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。



ヒバゴンの出没を巡る

ヒバゴン 50 周年記念オンラインツアー・2/6～

西城町観光協会は、1970 年代に日本中を騒がせた「ヒバゴン」の目撃地点などを巡るオンラインツアーを、動画投稿サイト「YouTube」で配信しています。

この試みは、昨年計画されていた目撃 50 周年記念のツアーなどが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったことから、他の方法で西城町の魅力を発信し観光促進につなげようと企画されました。

動画では、旧西城町で類人猿相談係にも所属していた恵木剋行さんがガイドを務め、当時の目撃情報をもとに町内を巡る様子や、比婆山の景色、熊野神社本殿での西城町神楽愛好会による神楽の披露など、さまざまな西城の魅力を上げています。



▲目撃地点を解説する恵木さん

移住・定住の推進に向けて

「移住の手引き」を作成

〇和自治振興区は、〇和地域の素晴らしさや魅力を紹介する移住定住推進事業の取り組みに力を入れています。

この活動を推進するため、〇和地域での暮らしや役立つ情報をまとめた「移住の手引き」が作成されました。今後、移住や定住を検討している方に提供されます。

本事業を担当する同自治振興区の移住定住地域マネージャー松本晋太さんは「この手引きを通じて、一人でも多くの方が田舎への移住の一步を踏み出してくれることを楽しみにしています。今後も〇和地域に住んでよかったと言われる町づくりを目指して頑張りたい」と話しました。



▲完成した手引きと自治振興区の皆さん

一足早い春を感じて

押し花作品展・1/30～

庄原市交通交流施設(備後庄原駅舎)の地域交流室で、押し花同好会による作品展が行われました。

この作品展は、里山で摘んだ色鮮やかな花を押し花にして観賞用に制作されたもので、主催者の栗栖美恵子さんは「コロナ禍で不安な思いをしている皆さんに、少しでも和んでもらえたらうれしい」と展示への思いを語りました。

JRやバスを待つ合間に作品展に立ち寄った方は「どの作品も個性があり、とてもきれい」と話しました。

備後庄原駅舎では、地域交流室(会議室、多目的スペース)の貸館を行っています。ぜひご利用ください。



▲押し花作品を楽しむ様子

地域でつくる里山産品

「ひわそば茶」づくり・2/12

比和自治振興区地域マネージャーと地域の人々が、「比和そば」を使ったそば茶づくりを行いました。

比和自治振興区は、地域マネージャーが中心となりSDGsの理念(持続可能な開発目標)を取り入れた「持続可能な地域づくり」を目指して、町内で収穫されたそばの実を使った里山産品づくりに取り組んでいます。その取り組みの一つが「ひわそば茶」です。

参加者は、丁寧にそばを焙煎し、「ひわそば茶」のラベルが貼られた袋に詰めていきました。香ばしいそばの香りが広がる中、参加者は「コロナ禍が早く収束してイベントなどの開催が増えたら、もっと多くの人にひわそば茶の風味を楽しんでもらいたい」と話しました。



▲焙煎機でそばの実を焙煎する参加者